

保育園生活のごあんない

— 公立保育園 —

保育園は、家庭において保育できない時、保護者にかわってお子さんを保育する施設です。保育園では、0歳児からの発達にそった保育内容を通して、仲間との育ち合いのなかで、遊びの経験を豊かに広げ、一人ひとりを大切にする保育をめざしています。

基本理念

生きる力の根っこづくり



乳幼児期は、健全な心身の発達を図り、人格形成の基礎を培う重要な時期であることを踏まえ、未来の社会を生きぬいていく力（生きる力）の基礎づくり（根っこづくり）をしていくことが大切だと考えます。

そこで、松本市の公立保育園では、子どもの主体性を尊重し、子どもと保育者が信頼関係でつながり、非認知的な力（挑戦する力、根気強さ、思いやり、人とかかわる力など）を育み、自己肯定感を高めていく保育を目指していきます。

保育教育目標①

心も体も健康な子ども

体を動かす楽しさや心地よさを感じ、あきらめずに根気よく挑戦する子どもを育てます。



保育教育目標②

自分を大切にし、 人も大切にする子ども

「自分は、できるんだ！」という自信を育み、自己肯定感を高め、人への思いやりや感謝、共感する心を持てる子どもを育てます。



保育教育目標③

いきいきと表現する子ども

友だちや保育者と一緒に夢中になって遊ぶ中で、言葉や絵、歌、体などで自分の思いや願いをいきいきと表現できる子どもを育てます



方針

- 子ども一人一人を愛し、思いを受け止め、保育者としての専門性を活かして、保育教育に取り組めます。
- 子どもが安全で楽しく、自己の力を十分に発揮できるような環境の工夫と充実を図ります。
- 保護者の思いに寄り添いながら、子どもの健全な心身の発達を図ると共に、地域とのかかわりを大事にした子育て支援をします。

松 本 市

保育園の一日(めやす)

(0. 1. 2歳児)

<規則正しい生活リズムが健康の基本です>

(3. 4. 5歳児)



おはよう！！
みんな元気かな？



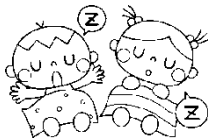
おやつは何か？
おやつにしよう

- 保育者と安定したかわりの中で、好きな遊びをみつけて心地よく遊びます。
- 天気の良い日は戸外遊びをします。
- 季節に合わせた、遊びを取り入れていきます。
- お子さんの様子を見て、園の行事にも参加します。

オムツをかえてもらったり、トイレに行って、手を洗ったら給食だね



野菜食べられるかな？
手作りの給食はおいしいよ！



- 昼寝は通年します。0歳児は、個々の状態に合わせ、午前睡眠をします。

愛情いっぱい
手作りおやつ！
とてもおいしいよ！



また明日も元気で
来てね！

- 7:30 開園
早朝延長保育
- 8:30 順次登園
自由あそび
- 9:00 排泄
午前のおやつ(未満)
体操
- 朝の会
あそび
クラスや異年齢の活動
- 10:30 離乳食(0歳児)
- 11:00 給食準備
給食
歯みがき
- 12:45 昼寝
(年長は冬季はなし)
- 14:30 目覚め
着替え
離乳食(0歳児)
- 15:00 おやつ
帰りの会
(1日のまとめ)
- 15:45 順次降園
- 16:00 夕方保育
- 16:30 } 延長保育
- 18:30 }
- 19:00 閉園



おはよう！！
今日もいっぱい遊ぼうね

- 自分でカバンの中から所持品を出します。



みんな元気かな？
誰かお休みいるかな？

- 好きな遊びを友だちや保育者と一緒に遊びます。
- 散歩、集団あそび、造形活動など子ども達の年齢や季節に合わせた遊びを取り入れていきます。



- 栄養のバランスを考えています。不足しがちな野菜も豊富です。



昼寝の用意や着替えも、自分でやっています
寝付く時間は、年齢によって違います

- 午前中に遊んだ疲れをとり、午後元気に遊びます。



- 毎日、季節や行事にちなんだ、おいしいおやつがでます。

今日も楽しかったね
明日は何して遊ぼうかな？

延長保育の先生とも、
仲良し！
異年齢の友だちとも仲良く
遊びます

※ 時間、内容は、園によって多少異なります。

一年間の主な行事



保育園では、各園の特色や地域性を生かし、家庭と共に日々の積み重ねによる子どもの成長を確かめ合ったり喜び合ったりする機会となるよう、次のような目的をもって、楽しい行事を子どもの成長に合わせて行っています。なお、園によって取り組む行事は異なります。

- * 保育活動の高まりや、発達の節目となるもの…運動会、遠足、大きくなった会、入園式、卒園式
- * 伝承・文化的なもの・・・七夕、クリスマス会、もちつき会など
- * 保護者や、地域の人たちとつくりあげていくもの・・・地域との交流など
- * 健康、安全管理にかかわるもの・・・健診（内科・歯科）、聴力検査など



保育園での健康



保育園では、日々子どもの健康状態を把握し、家庭と連携をとりながら、丈夫な体づくりや、病気の予防に努めています。また、嘱託医が必要な健診などを行い、健康管理をしています。

感染症

発熱、下痢・嘔吐等の場合は、登園を控えていただいています。また、学校保健安全法に基づいて登園停止となる感染症もあります。

いずれも、子どもの体調回復や、周囲への感染予防のため、医師の許可を得てからの登園をお願いしています。

けが

けがをした場合、応急処置をし、家庭と連絡を取り合い、状態により受診します。

負傷した場合に備えて、長野県交通災害共済や日本スポーツ振興センター災害共済へ加入していただいています。受診した際は、医療費の補助として災害給付金が支給されます。

薬

園では基本的に投薬を行いません。できる限り、保育時間外に服用ができるよう、主治医にご相談ください。

風邪等で短期間の服用が必要な場合、主治医に通園している旨を伝え、1日2回の処方（朝・夕）にさせていただくなど、できるだけ園での服用の必要がないようお願いします。

市販薬や以前に処方された薬、その他（日焼け止め、虫除け剤、保湿剤、リップクリーム等）は、お預かりできません。



<持病等があり、保育中に服用しなくてはならない場合>

医師の指示のもと、処方されたお薬に限りお預かりします。「与薬指示書」（主治医記入）

「与薬依頼票」（保護者記入）の提出が必要です。（飲み薬、座薬、塗り薬、全て同様）

日中、投薬の必要がある場合は、入園が決定した園に、ご相談ください。

保 育 園 の 食 育



保育園では、毎日の食事（給食）を食育の基本と考え、

子どもたちの健やかな心身の成長を願って、食事の提供をしています。

子どもの発達段階に応じた食に関わる体験を積み重ね、「楽しく食べる子ども」を目指して、生涯にわたる健康な生活の基本となる「食を営む力」の基礎をつちかえるよう取り組んでいます。

楽しく食べる子どもに

お腹がすくりズムの持てる子ども・・・早寝・早起き・朝ごはん★ いっぱい遊んで空腹に！

食べたいもの、好きなものが増える子ども・・・今日の給食には何が入っているかな？食べ物働きも知ってるよ
一緒に食べたい人がいる子ども・・・お友だちや先生と一緒に食べるとおいしいね！

食事作り、準備に関わる子ども・・・手を洗ってナフキンを敷いて…食べるの楽しみ♪給食当番もするよ
食べ物を話題にする子ども・・・畑で育てた野菜はおいしいな☆これは夏の野菜だよね！

※私立園の“離乳食及びアレルギー対応食”については、各園にお問合せください。

離乳食の提供について

給食では、月齢（お子さんの状況）にそって前期・中期・後期の離乳食を提供し、1歳1か月を目安に幼児食に移行できるように進めていきます。

離乳食の提供を希望される方は、入園決定後、「授乳及び離乳食調査票」(※1)にその頃の状況を記入し、入園前面接時（入園準備説明会）に園へ提出してください。

<入園前にお願いしたい事>

- 1 現在、離乳食を食べているお子さん
園給食では、家庭で食べたことのない食材を提供することはできません。献立表を確認の上、いろいろな食材を食べる経験を積んでおいてください。
- 2 母乳のお子さんは、ミルクや哺乳瓶にも慣れるようご準備ください。

アレルギー対応食について

① 給食に出る食材に

食物アレルギーのあるお子さん

除去食を提供します。除去食の対応が必要な場合、規定様式による申請書等(※2)を提出してください。

② 給食に出ない食材に

アレルギーのあるお子さん

アナフィラキシーの恐れがある等、園生活に配慮が必要な場合、規定様式によるアレルギー確認書等(※3)を提出してください。

①②ともに、入園が決定した園に、ご相談ください。



※1～3は、松本市ホームページよりダウンロードができます。
保育課窓口にも置いてあります。

詳しくは、市のホームページでご確認ください。

離乳食



アレルギー
対応



献立表



調理員・保育士・管理栄養士が
連携し、安全・安心でおいしい
給食の提供に努めています



いろいろな食べ物や料理に慣れ
親しめるように、月2回同じ献立
を提供するサイクルメニューを
実施しています